

金城学院大学 シラバス

開講年度(Year)	2021年度	開講科目コード(Course code)	38150001
授業科目名(Course name)	日本の多文化事情		
担当者(Instructors)	栗木 里栄		
開設学部学科(Department)	文学部 外国語コミュニケーション学科	科目分類番号(Course classification number)	252
開講クラス(Class)	(文) 2	開講形態 (Course format)	講義
科目区分(Course classification)	専門教育科目 専門教育科目	単位数(Credits)	2
開講期・曜日・時限(Semester / Day of the week / Period)	前期 木曜 4限	担当形態 (Instructor format)	単独
実験実習費 (円) (Experiment/training fee (yen))		履修者数上限(名) (Maximum number of students)	120

■授業の概要(Course outline)

日本に住む外国人の数はここ数年急速に増加しています。特に、愛知県は全国でも2番目に「外国人」が多く住む県です。2018年には法律が改正されてさらに多くの外国人を受け入れることが決まり、外国人受け入れの状況は大きく変化しています。そうした中、さまざまな場面で問いかけられている「多文化共生社会」の実現。「多文化共生社会」とは、どのような社会なのか？ なぜ、その社会を実現しなければいけないのか？ 本講義では、外国人住民の状況、地域の課題や課題解決に向けた取り組みなどについて広く学びながら、私たちが目指す社会はどのような社会なのかを考えます。

■到達目標(Course goals)

愛知県の多文化共生政策の現状を理解し、今後の日本社会のあり方を考えることができる。

■履修上の留意点(Important points)

■学位授与方針 (Diploma policy)

2. 汎用的技能

世界の言語や文化の諸問題についての情報を適正に収集し、さまざまな研究理論を用いて分析し考察することができる。 ○

3. 態度・志向性

自らを律し、他者と協働して目標の実現のために行動できるとともに、向上心を持って学び続けることができる。 ◎

■授業計画(Lesson plan)

1. 導入
2. 地域に住む「外国人」とは？ ① 国籍と数
3. 地域に住む「外国人」とは？ ② 在留資格
4. 多文化共生の担い手はだれか？ 行政・国際交流協会・NGO/NPO・ボランティア
5. 多文化共生に関わる施策
6. 外国人住民の現状と課題① 日本語教育
7. 外国人住民の現状と課題② 子どもたちの教育
8. 外国人住民の現状と課題③ 労働
9. 外国人住民の現状と課題④ 医療
10. 外国人住民の現状と課題⑤ 防災
11. 各国の多文化共生施策

12. SDGsと多文化共生

13. 「多文化共生社会」とは？

14. なぜ、「多文化共生社会」を目指すのか？

15. まとめ

■授業時間外学修（予習・復習）の内容・時間(Preparation/review details and time)

毎回の授業で資料を配布するので、必要に応じて復習をすること

■課題／課題に対するフィードバックの方法(Assignments/feedback)

多文化共生に関する課題を第10回目に提出。また、第15回目にまとめのレポートを書いていただきます。

■テキスト・参考書(Textbooks/references)

特になし

■評価方法(Evaluation method)

授業ふりかえりシート 20%

課題 30%

まとめのレポート 50%

■授業時間外の学生からの質問への対応(Responding to questions from students outside class hours)

授業後、またはメールにて対応